

# 学校いじめ防止対策年間計画

□:教師の活動 ○:児童生徒の活動 ◇:保護者の活動

学期	月	取組内容 (例)	指導のポイント
1 学 期	4 月	□:学校間、学年間の情報交換及び指導記録の引継ぎ □:指導方針及び指導計画等の策定と共通理解 【いじめ防止対策委員会・職員会議】 □・○:学級開き(なかまづくり・学級のルールづくり) 【始業式・学級活動】 □・◇:保護者への学校経営・学級経営についての方針の説明 【PTA総会・授業参観】	・いじめの被害者、加害者の関係を確実に引き継ぐ。 ・全校体制で指導するためにも共通理解を図る。 ・学校がいじめ問題について、本気で取組む姿勢を児童や保護者に示す。
	5 月	□・○:校外学習活動(ふれあい班遠足等)をとおしたなかまづくり□ 【学年行事・学級活動】	・班編成等、児童の活動の場面に留意が必要である。
	6 月	□・○:いじめ調査<学校独自>の実施と活 □・○:教育相談の実施 【学級活動】 ○:Q-U調査の実施 【学級活動】	・6月は児童の人間関係に変化が表れやすい時期である。 ・Q-U調査の実施時期に配慮する。(行事の前後はできる限り避ける)
	7 月	□・○:「1学期の振り返り」 □・○:児童アンケート 【学年・学級活動】 □:1学期の生徒指導の振り返り 【職員会議】	・1学期の活動を振り返るなかで、いじめ防止対策の点検を行う。 ・1学期を振り返り、生徒指導上の課題を教師間で共有し、次学期へつなげる。
	8 月	□:いじめや教育相談等に係る研修会への参加と校内なかまづくり研修会の 【夏季研修会等】 □:Q-U調査の分析と共通理解 □:2学期の生徒指導について共通理解 【校内研修会】	・各研修会で、いじめや教育相談等についての研修を深め、今後の指導に活かしていく。
	9 月	□:夏休み明け児童生徒の様子把握 □・○:いじめ調査<市教委>の実施と活用 【学級活動】 □・○:教育相談の実施 □・○:学校行事(運動会等)をとおしたなかまづくり 【学年・学級活動】	・夏休み明け、児童の様子の変化に注意する。(保護者へ連絡) ・行事に向けて、活動中の児童の様子に十分気を配る。 ・児童が主体となって活動できるよう、活動意欲と自覚を促す支援をする。
	10 月	○:Q-U調査の実施 【学級活動】 □・○:学校行事(修学旅行等)をとおしたなかまづくり 【学年・学級活動】	・Q-U調査の実施時期に配慮する。(行事の前後は避ける)
2 学 期	11 月	□・○:いじめ防止啓発月間 道徳授業公開 【児童会活動】 【学級活動】 □・○:学校行事(自然教室等)をとおしたなかまづくり 【学年・学級活動】	・児童が主体となって、いじめ防止に向けた取組を進める。 ・フリー参観で道徳の授業も積極的に公開する。
	12 月	□・○・◇:『教育活動に関するアンケート』の実施 【アンケート】 □・○:「2学期の振り返り」 【学年・学級活動】 ○:絆フェスティバル 【児童会活動】 □:2学期の生徒指導の振り返り 【職員会議】	・児童および保護者の意見を聞き、点検活動につなげる。 ・2学期の活動を振り返るなかで、いじめ防止対策の点検を行う。 ・児童が主体となって活動できるよう、活動意欲と自覚を促す支援をする。 ・2学期を振り返り、生徒指導上の課題を教師間で共有し、次学期へつなげる。
	1 月	□:冬休み明け児童の様子把握 □・○:いじめ調査<学校独自>の実施と活用 【学級活動】 □・○:教育相談の実施	・冬休み明け、児童の様子の変化に注意する。(保護者へ連絡) ・様子の変化については、教師間で共通理解を図る。
	2 月	□:校内なかまづくり研修会の実施 【校内研修会】 ○:あいさつ強化月間 【児童会活動】	・研修会で、いじめや教育相談等についての研修を深め、今後の指導に活かしていく。 ・新年度の学級編成に向け、人間関係に
3 学 期	3 月	□・○:「一年間の振り返り」 【学級活動】 □:指導記録の整理、進級する学年への引継ぎ資料の作成 □:指導方針及び指導計画の点検と送り 【いじめ防止対策委員会・職員会議】 □:中学校区連絡会の実施	・いじめに関する情報を確実に引継ぐための資料を準備する。 ・教師による教育活動の反省を参考に、次年度に向け、指導の準備を進める。

※毎月の職員会議で情報交換を行う。